

空港をささえる人々



計画・調査、そして建設・整備。こうして、たくさんの人の手と長い年月、多くの費用をかけて『空の玄関・空港』は完成します。

さらに、より安全や快適さを求め、お客様に利用してもらうためにつねに空港内は点検・整備をしています。



航空整備士

飛行機の全ての部品をチェックして、直したり、交換したりする、飛行機のお医者さん。



マーシャルラー

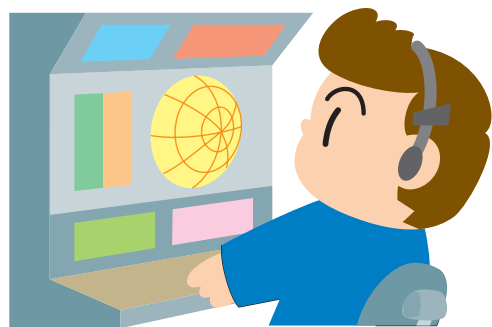
エプロンの中で「パドル」という大きなしゃもじのような道具を両手に持ち、パイロットに合図を送り、飛行機が止まる位置を教えます。

航空管制官

空や空港で飛行機同士がぶつからないように、パイロットに飛行機の飛び道や着陸の順番を無線で教えます。

気象官

各地の空港のお天気の状態を調べ、飛行機が安全に離着陸できるかどうか判断して管制官やパイロットに伝えます。



空港で働くみなさんのおかげで、我々は安心してフライトできるとです。

働いているのは人間だけじゃないんだよ。特別な訓練を受けた犬で、荷物の中に麻薬が隠されていないかを、嗅ぎわけます。他に火薬の匂いを嗅ぎ分ける爆弾探知犬などいます。

麻薬取締り犬



キャビンアテンダント

飛行機の中で食事や飲物を運ぶサービスや、緊急時にお客さんの安全を守ります。

パイロット

飛行機を操縦します。安全に空を飛ぶためには、キャビンアテンダントや管制官や整備士とのチームワークが大切です。



匂いだけで分かつちゃうの？すごいね！

